



なばり

令和4年(2022年)7月10日発行

- 1~3...名張の夏のイベント 4~7...北川市長がめざまちづくり
- 8~9...新型コロナワクチン接種 9...マスク着用の目安
- 10...後期高齢者医療の窓口負担割合が2割に

熱中症注意！人との距離が確保できれば、屋外でマスクは不要

発行/名張市 秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎ 0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉ pr@city.nabari.mie.jp

第80回 名張川納涼花火大会

7.30 土 午後7時50分~
荒天順延

名張川新町河畔・黒田地区

名張川納涼花火大会実行委員会事務局
(名張市観光協会内/平日午前9時~午後5時)
☎ 63-9148



コロナ対策にご協力を！
今年の会場は変更点があります [詳細2ページ](#)



マスク着用
こまめな手指消毒



飲食時は
マスク会食で



歓声や大声は
控えて



ごみは思い出と
ともに持ち帰る



寄り道せずに
直行・直帰を

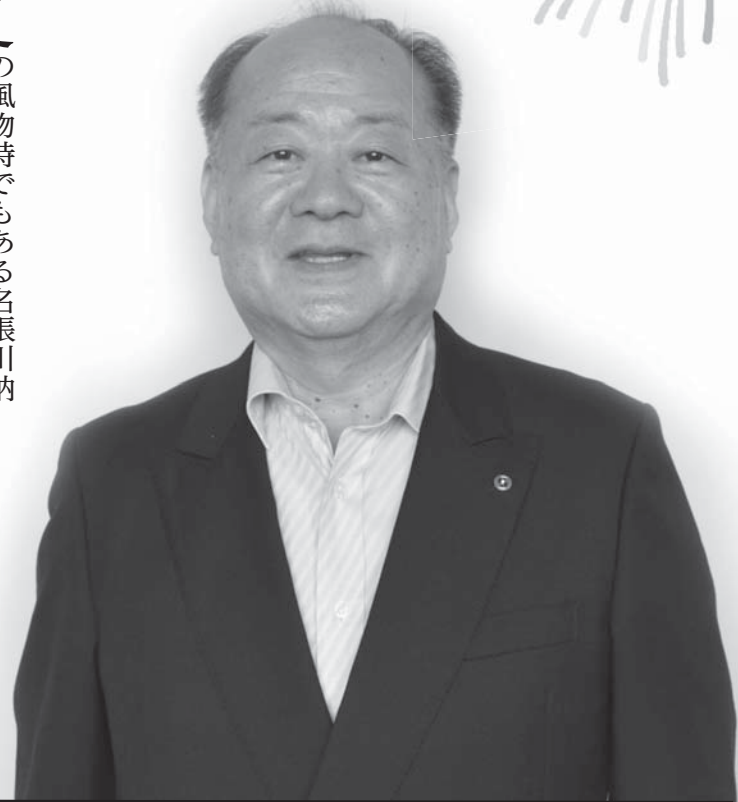


安心みえる
LINEを活用

山に響く感動花火

今年は歓声抑えて楽しもうー

「コロナ禍の中、名張を活気づけたい」と、3年ぶりに従来の規模で開催される名張川納涼花火大会。マスク着用やマスク会食など、今年は、コロナ対策の徹底が欠かせません。歓声を上げたい気持ちをぐっとこらえて、山間に響き渡る大迫力の花火をじっくりと楽しみましょう！



川口 佳秀^{よしひで}さん 大会実行委員長
名張商工会議所会頭

夏の風物詩でもある名張川納涼花火大会を、3年ぶりに従来の規模で開催させていただくことになりました。新型コロナの影響で、「お店閉めやなかんかもしれへんわ」と、相談される事業者さんも多く、まるでまち全体が活気を失ってしまっているかのように感じます。そんな中、ここ2年は「サブライズ花火」として、人が集まらないようにしながら、伝統ある名張の花火大会を継続してきました。

祭りは、まちを活気づけるには不可欠です。もちろん、コロナ禍で人が集まるイベントは実施が難しい状況ではありますが、しかし、桜祭りや秋祭りなど、多くの祭りが中止となってしまう中、「あのころの花火が見たいわ」「きつと元気が出る

祭りでもちを活気づけたい！ 新時代の到来を告げる大会に

はず」。まちの皆さんのそんな期待がだんだん大きくなってきていました。

厳しい状況の中でも前を向いて頑張っておられる皆さんを応援したい。そんな思いで、まち全体が活気づくような、そして、コロナを克服し、新時代の到来を告げるような花火大会にしたいと思っています。

コロナ対策に全力で取り組みますので、会場にお越しの際には感染防止のご協力をお願いします。また、会場だけでなく、名張のあちこちからも花火をご覧ください。みんなの心をひとつにして、明日への希望を胸に、再びあの感動を味わおうではありませんか。